

● 緊急解説

「個人情報保護」研修の進め方

法施行！ いますぐできる全社員参加型研修の手順と資料（理解度テスト付）

有限会社 人事・労務 チーフコンサルタント 下田 直人 瀧田 勝彦 平井 利宗

■ソフト面の個人情報保護法対策は万全か

個人情報保護法が全面施行されてから約2ヵ月が経過しました。つい数ヵ月前までの人事部門は個人情報保護法に関連した規程作りで大忙しだったはずですが。

規程作りもひと段落したいま、社内を見回してみてください。個人情報保護法の意義やそれに関連して作成した規程の意義が全従業員の腹の中にしっかりと落ちついている状態といえますか。

実は、規程作りというハード面の完成がなされた後は、その規程を社員に浸透させる研修という仕事が待っているのです。この両輪をうまく回すことによって初めて、情報流出などのリスクから会社を遠ざけることができると言っても過言ではないでしょう。

1. 個人情報保護法を取り巻く環境

2. 「個人情報保護法」とは

3. 「個人情報保護」研修の方式

- (1) 集合研修にすることが望ましい
- (2) 事前に予習をさせておく

4. 研修開催までの流れ

- (1) 1ヵ月前から情報を小出しにする
- (2) 開催通知を社長名（役員名）で出す

5. 研修当日のメニュー・スケジュール

6. 実際の研修内容

- (1) 個人情報とはどんなものか／進め方
- (2) 最近の漏洩事件に学ぶ
～なぜ情報が漏れるのか／進め方
- (3) 情報の棚卸し／進め方
- (4) 情報漏洩が起きた場合のケーススタディ／進め方

■有限会社 人事・労務

1995年に開設した社労士事務所が母体となり、1998年に中小企業専門の人事・労務コンサルタント集団として設立。

企画・開発した賃金設計シミュレーションソフト「賃金士」は、中小企業を中心に業界ナンバーワンの350本以上の販売実績を誇り、そこで得たノウハウは中小企業に特化した実践的コンサルティング手法として定評を得ている。

就業規則の導入にコーチング、人事制度の浸透にオフサイトミーティング、全社営業戦略にインターネットグループコーチング、若手社員の活性化にインターンシップ制度、成果主義にキャリア制度を取り入れたニュータイプ成果主義制度など、大

手コンサルティング会社にはない独自のユニークなコンサルティング技法を次々に実施。今まで中小企業に対する数千名にも及ぶ社長、従業員からのヒアリングや調査から、両者の立場を理解した数少ない実践型集団としての地位を確立している。

2004年5月には経営・キャリアトータル支援ソフト「人財士」をリリースし、キャリア支援を含めた総合的経営コンサルティングを展開している。

〒110-0036 東京都台東区松が谷3丁目1-12 松が谷センタービル5F

TEL. (03) 5827-8217 FAX. (03) 5827-8216

http://www.jinji-roumu.com E-mail: info@jinji-roumu.com